

■飛行機

<予約>

- ・身障者第1種であれば、約36%引きとなる身障者割引運賃が本人と介助者1名に適用されます。
- ・身障者第2種であれば、本人のみ身障者割引運賃が適用されます。
- ・「スーパー旅割」などの格安運賃でも搭乗できます。身障者割引運賃と比較して有利な運賃を選ぶと良いでしょう。
- ・呼吸器や吸引器を足下のスペースに置く関係から、JALのクラスJ（一般席より1000円割り増し）が快適でリーズナブルです。
- ・航空会社所定の書式による医師の診断書を、搭乗2週間以内に事前に航空会社にファクスすることが義務づけられています。診断書用紙は航空会社のホームページからダウンロードできます。

<搭乗>



米子空港で羽田行きに乗り込む

- ・搭乗手続きは1時間前までに（車椅子搭載や搭乗への対応から）
- ・車椅子の搭載や機内への乗り込みはすべて空港スタッフが介助します。
- ・航空法により離着陸時に機内で電子機器は使えませんが、JALでは呼吸器が使えます。ANAでは呼吸器は使えずアンビューバッグでの対応です。

■JR

<切符>

- ・身障者割引運賃の適用は第1種が乗車券、急行券、第2種は乗車券のみです。特急券、寝台券等は対象外です。
- ・第1種は本人と介護者が半額、第2種は本人のみ片道101キロ以上乗車する場合に限り半額です。

<乗降>

- ・乗車駅に早めに到着し、駅員に介助を任せます。
- ・無人駅や駅員が少ない駅での介助は事前に鉄道会社へお問い合わせ下さい。
- ・ホームから車内への移動は渡り板を使って駅員が車椅子を押しします。
- ・エレベーター等がない駅での乗降は駅や鉄道会社へお問い合わせ下さい。



JR上野駅で山手線に乗る

■駅や空港へのアクセス



- ・介護タクシーの有無をインターネットで探し予約しておくとは便利です。
- ・身障者手帳を持っていると運賃は1割引です。
- ・迎車料金が必要な場合があります。

←函館の介護タクシー「救太郎」
ドライバーは元救急隊員

■長距離バス

<切符>

- ・身障者割引運賃の適用は適用種別が会社によって異なるようです。
- ・第3種でも本人と介護者が半額になるケースもあります。(例 日本交通)

<乗降>

- ・車椅子はトランクに収納します。
- ・車内への乗降は運転士が介助します。

■ 宿泊施設

- ・ いわゆる「公共の宿」やその土地で一流と言われる宿にバリアフリールームの設置例が多いようです。



- ・ バリアフリールームはスイートルーム並みに広く、車椅子の取り回しも楽です。トイレは身障者用です。
- ・ バリアフリールームでも枕元にコンセントがない部屋が多いため、呼吸器用に延長コードを持参されることをお勧めします。

← (例1) 函館国際ホテルのバリアフリールーム

- ・ ネットで割安な宿泊プランを予約した後、メールや電話でバリアフリールームへの変更を申し出るのが一番安上がり予約する方法です。その際、割増料金は多くの場合、無いか少額です。

(例1) 函館国際ホテルツインルームをじゃらんネットで予約。チェックイン時にバリアフリールームを希望 → 2名で朝食付き1万2000円(割増なし)

(例2) アートホテルズ札幌ツインルームをじゃらんネットで予約。その後ホテルにメールでバリアフリールームを希望 → 2名で朝食付き1万8830円(2230円割増)

(例3) 広島市国際青年会館(旧広島厚生年金会館)のツインルームを電話で予約。
→ 2名で約1万円

■ バリアフリー情報

観光施設、交通機関、宿泊施設、飲食施設、トイレなど地域のNPOなどがインターネット上で調査結果を公表している例があります。

- (例) 山陰バリアフリーツアーセンター <http://tekuteku-sanin.com/>
広島・呉バリアフリー観光ガイド <http://www.kuresc.net/ut/>